令和5年4月15日発行　2023年4月号　小淀ホーム広報誌　通巻96号

寿楽 小淀ホーム

KOYODO HOME

JYURAKU Since 1996

令和5年4月号

お花見

ホームのすぐそばを流れる神田川沿いまで、お花見に行きました。
満開の桜と青空を見て「うわぁ～すごいね♪」「綺麗なピンク」「こんなに綺麗な桜を見たのは初めて！素敵」など、笑顔で話されていました。
また散歩中の犬との交流や、飛び交う鳩に喜ばれる姿もあり、充実した時間となりました。

お花見ドライブ

少し足を延ばして、中野区の「哲学堂～神田川沿い」をお花見ドライブしました。
車窓から見える桜を見て「キレイねぇ」と何度も話される方や「昔、この辺りを犬の散歩してたことを思い出したわ」と懐かしそうに桜を眺める方など、皆様思い思いにお花見ドライブを楽しまれていました♪
今後はこのような外出の機会を増やしていきたいと思います。

職員紹介

小淀ホームに異動・新規採用となった、
新たな職員を紹介します。

～4月　異動・入職職員～

☆介護保険センター　ケアマネジャー　望月
しらさぎホームのデイサービスから、今回はケアマネジャーとして小淀に戻ってきました。ケアマネの仕事は6年ぶりなので新鮮な感じです。小淀ホームは2年ぶりで、知っている方もいるかと思います。この2年間は、コロナ禍で世の中が閉鎖的になっていましたので、改めて地域との懸け橋になれるようがんばりたいと思います。スマイル小淀！
また、よろしくお願いします。

☆介護保険センター　ケアマネジャー　佐々木
4月より小淀介護保険センターで働いています。ケアマネジャーは未経験ですが、大先輩の背中を見て早く仕事に慣れたいです。元気に笑顔で頑張ります。宜しくお願いいたします。

☆特養　ケアワーカー　藤田
しらさぎホームのデイサービスから来ました。おしゃべりは苦手ですが、行動と観察力でカバーしながら、日々の生活が楽しくなるようにご利用者の生活を援助させていただきたいと思っています。また、1日1日が勉強と思って接し、学ばせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

☆特養　ケアワーカー　山内
この度4月より新卒で小淀ホームにて就職し働かせていただく事になりました。ご利用者が安心して過ごせるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

☆特養　ケアワーカー　青柳
この度小淀ホームに入職しました。介護経験は浅いですが、元気はたくさんあります。多くのご利用者と関わって毎日お互い笑顔で過ごすことができればいいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

～令和4年9月から3月までの異動・入職職員～

☆特養　看護師　圷
しらさぎホームから参りました。しらさぎでの活発な雰囲気も魅力的でしたが、小淀ホームのアットホームで温かい雰囲気に心打たれました。これからよろしくお願いします。

☆特養　ケアワーカー　町田
1日でも早く小淀ホームに慣れ、ご利用者が笑顔で安心して過ごせるよう頑張りたいと思います。
宜しくお願いします。

☆特養　ケアワーカー　竹川
9月から小淀ホームに入職しました。以前は長野県の特養で働いていました。まだ都会での生活に慣れていませんが、これからよろしくお願いします。

☆特養　ケアワーカー　重田
小淀ホームに配属になりました。ご利用者に穏やかな生活を送っていただけるようお手伝いできればと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

皆さま、どうぞよろしくお願いいたします

技能実習生紹介

3月より小淀ホームとしらさぎホームに新たに1名ずつ技能実習生　2期生が加わりました。
3年間、各施設で実習を行い、介護技術を学んでいきます。
皆さま、よろしくお願いいたします。

☆小淀ホーム配属　タイサ技能実習生
私の名前は、タイサ、22歳です。インドネシアから来ました。3月から小淀ホームで実習を開始しています。小淀ホームで3年間日本語を勉強しながら働きます。これからたくさんお世話になります。よろしくお願いします。

屋上でケーキを食べました

3/21(火)にホームの屋上で「桜のミルフィーユ」を食べました
大きな空の下、新宿の高層ビル群を一望しながら食べるケーキはより一層美味しく感じられ「こんなところで食べられるなんて最高よ！」「ちょうど良い甘さね」「ティーカップも素敵」など、いつもとは違う雰囲気をとても楽しまれていました♪

令和5年度事業計画

今年度は以下の事業計画に則り、実施していきます。

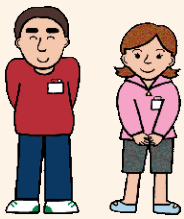
1．運営理念

「スマイル小淀！私たち自身が受けたいサービスを、必要とする人に届けます」

2．小淀ホームの将来の姿

小淀ホームは、利用者の尊厳を大切にした質の高いチームケアを提供し、認知症になっても安心して暮らし続けられる地域の拠点となる多機能施設になります。

3. 小淀ホームの今年度の取り組み



①職場環境整備によるサービスの向上

人材確保が困難な状況の中、職員体制の見直しや福祉機器の活用により業務の改善を図り、安心して長く働ける環境を整備します。さらに利用者へ楽しみの提供や生活機能の維持を充実させ、本来の介護サービスのやりがいを感じる職場にしていきます。
そのためにICT機器「見守り支援機器」の安定稼働や、機器との連動性から業務効率を高める介護ソフトへの更新を行います。その他「持ち上げない、抱え上げない、引きずらない」の考えを基にスライディングボード及び移乗用のリフト機器を活用していきます。利用者が安全に移乗できる環境を整えるための勉強会を実施し、実践できるようにすることで利用者及び職員の負担軽減も図っていきます。
また、利用者の楽しみを増やすために日常的に実施する機能訓練やレクリエーションのプログラムを作成し、実施することで充実した日々が過ごせるようにしていきます。

②認知症ケアの推進

利用者に寄り添ったサービス提供が行えるように認知症ケアの質を向上します。基礎的な認知症研修と専門的な知識を深める研修を実施し、習得した知識に基づいた認知症ケアを実践します。
また、認知症ケアの中心になる職員を育成するための認知症介護研修の受講と取り組み事例報告会の開催を通して、職員間の連携強化と情報共有を図ります。